

京都府立医科大学附属 北部医療センター（与謝の海病院）NEWS

令和元年6月

Vol.11

《病院理念》信頼される全人的医療

《基本方針》

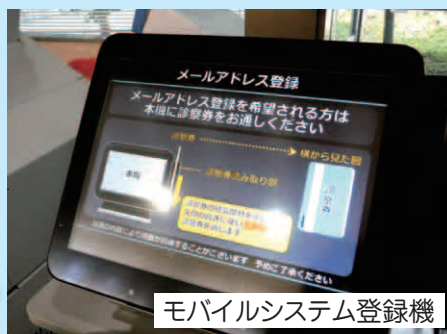
- 患者さんが中心の安心安全な医療を提供します
- 患者さんと医療従事者のコミュニケーションを大切にします
- 個人情報の保護に努めます
- 専門性と総合性をもつ診療を行います
- 地域に開かれた病院として貢献します
- 全人的医療が行える医療人を育てます
- 地域の特性を活かした研究を推進します

支払窓口が変わりました!



会計番号表示モニターと自動精算機

今年5月の電子カルテシステムの更新に伴い、自動精算機とモバイルシステムを導入しました。



モバイルシステム登録機



自動精算機

- 自動精算機…会計の待ち時間を短縮するため、2台を導入。現金のほか、各種クレジットカード、デビットカードがご利用いただけます。また、会計番号は表示モニターに表示します。
- モバイルシステム…事前に、携帯電話やスマートフォンのEメールアドレスを登録していただくと、診察の順番が近づいた際にメールでお知らせします。なお、登録方法は総合受付にてご案内いたします。

【第11号の内容】

- 1ページ ● 支払窓口が変わりました!
- 2ページ ● がん診療棟ができたら…
- 3ページ ● 診療科紹介 (循環器内科) ● 診療科紹介 (整形外科)
- 4ページ ● 看護職員の出前授業 ● 病棟でのケア紹介 ● ボランティア募集
- 5ページ ● 府民公開講座の開催 ● セタコンサート ● 一〇レシビ
- 6ページ ● 地域医療連携室「かけはし」 ● おくすり手帳について ● 医師異動情報



〒629-2261
京都府与謝郡与謝野町字男山481
電話/FAX 0772-46-3371 (代表)
<http://nmc.kpu-m.ac.jp/>

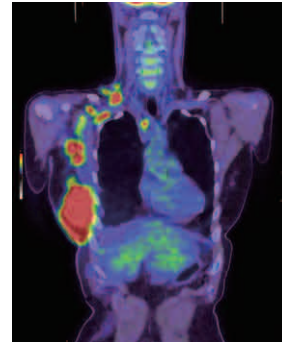
がん診療棟ができたら・・・

現在、整備を進めているがん診療棟で実施予定の診断や治療についてご紹介します。

PET-CT

PETとは、positron emission tomography(陽電子放出断層撮影)の略で、核医学検査の一種です。腫瘍の診断にはブドウ糖(グルコース)類似物質(FDG)を注射して撮影します(FDG-PET)。悪性腫瘍は、一般に正常組織に比べると細胞のブドウ糖(グルコース)の取り込みが盛んであるため、腫瘍の検出に優れています。またPET-CTは一度にほぼ全身の撮影が可能である点も特徴です。

この画像診断をもとに、精密な治療計画や手術計画を立てることができます。



(PET Fusion)

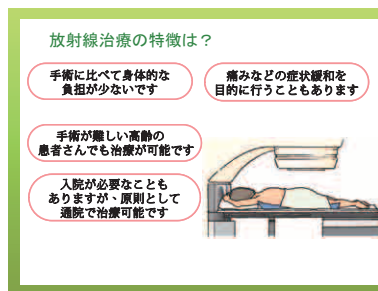


(PET MIP)

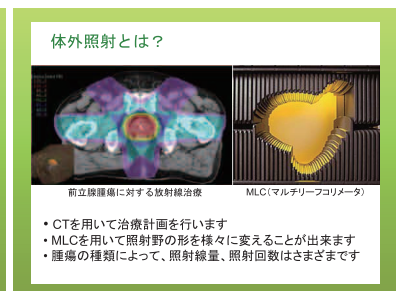
放射線治療

放射線治療は、腫瘍の病気が適応となります。腫瘍の根治を目的とした放射線療法の特徴は、1)手術に比べて身体的な負担が少ない、2)手術が難しい高齢の患者さんでも治療が可能、3)原則として通院治療が可能であることがあげられます。(図1)

また、腫瘍が転移した、臓器・骨などに対して、痛みなどの症状緩和を目的に放射線治療を行うこともあります。放射線療法の種類は、体外照射と、体内照射に分類されます。「がん診療棟」には体外照射装置が設置されます。体外照射とは文字どおり、体の外から回数をかけて、腫瘍部分に照射する方法です。(図2)



(図1)



(図2)

薬物療法(抗がん剤治療)

薬物療法は、お薬を使ってがん細胞の増殖を抑える治療です。錠剤やカプセルなどの「飲み薬」による方法と、「点滴や注射などで血管(静脈や動脈)に直接お薬を注入する方法」があります。がんの種類や進行度に応じて手術や放射線治療を組み合わせることもあります。治療によって完全に治すことが期待できるがんもありますが、完全に治すことができない場合でも、がんの大きさを小さくすることで痛みなどの症状を和らげたり、生活の質を改善することが期待できます。「がん診療棟」では、複数の医療専門職が連携して治療やケア支援を行います。



診療科紹介

—循環器内科—「下肢閉塞性動脈硬化症」

循環器内科副医長 寺田 兼輔



下肢閉塞性動脈硬化症とは、足の血管が動脈硬化により、狭くなったり詰まったりしてしまう病気です。足の血流が悪くなると、歩くと足がだるくなって頻繁に休まないといけなくなったり、場合によっては傷が治らなくなったり足が壊死したりして切断しないといけなくなるときもあります。

足の血管にもカテーテル治療は可能で、特に近年、下肢動脈のカテーテル治療機器は非常に進歩しており、高い確率で、かつ安全に治療が可能です。また、足の血流が悪いのか否かは「脈波検査」と言う、ほぼ腕と足首の血圧を測るだけの安全で負担のない、簡便な検査で評価が可能です。

たくさん歩くことは長寿の秘訣でもあります。

当科でも下肢の血流検査やカテーテル治療に積極的に取り組んでおります。足の症状でお困り

の方は是非、一度ご相談ください。



血流が悪い状態

カテーテル治療後

診療科紹介

—整形外科—

整形外科医長 吉田 隆司

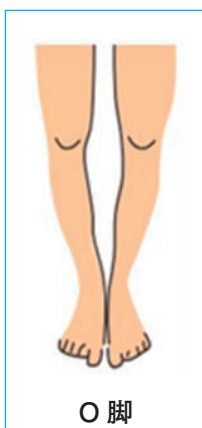


「膝が痛い…」様々な原因がありますが、慢性的に痛みが続く場合は、軟骨がすり減って脚が内に曲がってくる変形性関節症が考えられます。医師の診断をうけ、下肢の運動や体重減少の指導、痛み止め薬の服用、膝注射など、まずは手術をしないで治す治療が開始されます。しかし変形の進行を防ぐのには不十分で、将来的に人工関節に置換する手術が必要となることも多いです。

そこで、早期の病状（まだ軟骨のすり減っている程度が軽い）の患者さんに対し、もともとの膝関節を残したまま脚をまっすぐに治す高位脛骨骨切り術という手術があります。膝の下で骨を切ってまっすぐに治します。骨を切る手術と聞くとこわい感じもしますが、これまでこの手術をうけた

患者さんの満足度は高く、手術後2～3か月で軽作業には復帰され、重労働も半年ぐらいで可能です。長い治療期間と思われますが、ご自身の膝とはさらに長い付き合いになるので、お悩みの際はぜひご相談ください。

O脚に変形した膝



O脚



高位脛骨骨切り術後



術後の膝



～看護職員が近隣の小・中・高校へ 出前授業に出かけています～

看護部

北部医療センターでは「北部地域の看護師の確保を図る」「将来の担い手である児童、生徒等を対象に看護職の魅力を啓発し、人材の発掘と育成につなげる」ことを目的に、出前授業に積極的に取り組んでいます。

昨年は5件の依頼があり、近隣の小学校、中学校、高等学校に看護師、助産師が出かけました。授業では、仕事の内容、やりがい、いのちの大切さ等について熱く語っています。生徒さんの感想では「自身のキャリアを考える上でとても参考になった」「看護の道の辛さ以上に大きなやりがいが伝わった」「命の尊さ、大切さを学ぶことができた」「自分が今ここにいられることがありがたい」と大変好評です。今後も依頼があれば、いつでも看護職の魅力を届けます。

認定看護師のやりがい、役割を伝える

授業風景



助産師としてのいのちの大切さを伝える



～食事前の手洗いの取り組み～

C3病棟

当院では、食事前に患者さんの手洗いを一斉に行う取り組みをしています。

- ・ 時間になると手洗いを促す放送をします。
- ・ 自分で洗えない患者さんは看護師が介助しています。

取り組みを始めてからご家族の方に「手がきれいになった」と喜んでいただけるようになりました。



これからもこの取り組みを継続して、感染防止に努めていきたいと思っています。

病院ボランティアさん大募集！

みなさんの笑顔と優しい手をお待ちしています。
興味のある方、一度見学にいらしてください。
初心者の方も大歓迎です。
詳細は、ホームページをご覧ください。



お問い合わせ先：北部医療センター（0772-46-3371）代表 担当：総務課

府民公開講座の開催について

第 1 回目は「片頭痛 原因と対策」をテーマに、6 月 30 日（日）14 時から京丹後市のアグリセンター大宮で開催します。頭痛の専門医である神経内科の石井副院長が、片頭痛の症状や治療法についてわかりやすく説明します。

また、京都府立舞鶴こども療育センター医師の前田先生が、こどもの片頭痛について、京都府立医科大学附属病院の芝田薬剤師が、頭痛の薬について、それぞれお話しします。

第 2 回目は「がん 診断と心のケア」をテーマに、7 月 28 日（日）14 時からみやづ歴史の館で開催します。放射線科の佐藤院長が、がんの画像診断について、また、がん患者と家族の心のケアについて、精神科の北岡副院長がお話しします。

府民公開講座では、専門医が病気の治療や予防に役立つ知識をわかりやすくお伝えします。ぜひご参加ください。



※ 昨年の様子（沖原副病院長）

七夕コンサートを開催します



昨年の七夕コンサートの様子

毎年恒例の七夕コンサートを今年度も7月10日（水）に開催します。このコンサートは、患者さんへ癒やしを提供するため毎年この時期に開催しており、入院患者さまからもご好評いただいております。参加者みんなで手拍子を打ったり、合唱をしたりして楽しいひとときをすごしましょう。ぜひ、お立ち寄りください。

開催日時：令和元年7月10日（水）午後6時30分～ エントランスホールにて

一口レシピ 「梅ゼリー」

今年も美味しい梅ゼリーができました！
暑い夏にもピッタリの梅ゼリーを紹介します。

【材料：5人分】

- ・粉寒天…5g ・水…200cc ・砂糖…大さじ1
- ・梅シロップ…100cc（梅ジュースでも可）

【作り方】

- ① 水に粉寒天を入れて火にかける。
- ② かき混ぜながら煮溶かし、火を弱め1～2分間沸騰させる。
- ③ ②に梅シロップと砂糖を入れ砂糖が溶けたら火を止める。
- ④ 器に入れあら熱が取れたら冷蔵庫で冷やす。



（4月4日のお花見弁当献立より）

地域医療連携室「かけはし」

専用連絡先 TEL 0772-46-6665
FAX 0772-46-5121

～「かかりつけ医」を持ちましょう～

初診の方は紹介状をお持ちください

かかりつけ医さんからの紹介状があると、あらかじめ病状が適切に評価されているため、治療を円滑に行うことができます。費用的にも、紹介状がない場合は、診療費とは別に2,100円をいただくことになります。また、かかりつけ医さんを通じて検査・診察の事前の予約をしていただくこともできます。

当院からかかりつけ医へ紹介

同院での検査や診察が終わって診療方針が決定したり、一定の治療が終わり病状が安定した患者さんは、ご事情をお伺いした上で、かかりつけ医さんに紹介します。かかりつけ医さんと当院の間では、検査結果や治療内容の情報を共有します。



持ってて安心

おくすり手帳



おくすり手帳は、あなたの健康を守る為の大切な手帳です。あなたがどんなお薬を使用しているのか正確に伝えることができ、緊急時・災害時にも役立ちます。

お薬の情報には、**お薬の名前**、**錠剤・粉薬などのお薬の形**、**何mgなどのお薬の量**、**1回2錠などの使用量**、**1日1回朝食後などの使用方法**があります。

また、**市販薬や健康食品の情報**、**副作用やアレルギーの情報**も記入して、大切なお薬の情報を1冊の手帳にまとめて、常に携帯しておくことが大事です。

最近では、スマートフォンで利用できる電子おくすり手帳もあります。

病院・薬局では必ず見せて、お薬の重複や飲み合わせなどをチェックしてもらいましょう。

医師異動情報

転出日	診療科名	職 名	転 出 者	転入日	診療科名	職 名	転 入 者
平成31年 3月31日	総合診療科	助教(医 師)	松 原 慎 平	平成31年 4月1日	総合診療科	助教(医 師)	瑞慶寛聡太
	消化器内科	助教(医 師)	岡 浩 平		消化器内科	後期専攻医(医師)	山 内 克 真
	循環器内科	助教(医 長)	谷 口 琢 也		循環器内科	助教(副医長)	波 東 大 地
	〃	助教(医 師)	笠 原 武 悠		〃	助教(医 師)	瑞慶寛友香
	〃	助教(医 師)	定 立 悠 之		神 経 内 科	助教(医 長)	五 影 昌 弘
	呼吸器内科	助教(副医長)	嶋 本 貴 之		外 科	助教(医 師)	永 瀬 崇
	神 経 内 科	講師(医 長)	丹 羽 文 俊		〃	助教(医 師)	住 吉 秀 太 郎
	外 科	助教(医 師)	権 代 電 郎		産 婦 人 科	講師(医 長)	黒 星 晴 夫
	産 婦 人 科	准教授(副病院長 診療部長事務取扱)	野 口 敏 史		〃	助教(副医長)	塚 崎 菜 奈 美
	小 児 科	助教(副医長)	幸 道 和 樹		小 児 科	助教(副医長)	中 川 憲 夫
	〃	助教(副医長)	前 田 裕 史		〃	助教(副医長)	都 岡 佑 介
	眼 科	助教(医 長)	北 澤 耕 司		眼 科	助教(副医長)	加 藤 雄 人
	〃	助教(医 師)	草 田 夏 樹		〃	助教(医 師)	丸 橋 歩 美
	精 神 科	助教(医 師)	吉 丸 和 宏		泌 尿 器 科	後期専攻医(医師)	辻 本 雅 史
4月30日	放 射 線 科	後期専攻医(医師)	谷 口 毅	7月1日	精 神 科	助教(副医長)	北 岡 力
6月30日	外 科	助教(医 師)	藤 井 俊 之		救 急 科	助教(医 長)	松 山 匡

京都府立医科大学附属北部医療センターに登録されている

「かかりつけ医」一覧表



宮津市（南部：市街地および周辺）

医療機関名	住所	電話番号
味見診療所	吉原	0772-22-5120
今出クリニック	柳縄手	0772-22-2767
岡所・泌尿器科医院	惣	0772-22-8511
佐藤医院	京街道	0772-22-2212
中川医院	漁師	0772-22-7565
中川内科・小児科クリニック	鶴賀	0772-20-3838
中村眼科医院	魚屋	0772-22-2049
浪江医院	宮村	0772-22-7211
西原医院	京街道	0772-22-4970
宮地医院	波路	0772-22-0580
宮津市由良診療所	由良	0772-26-9300
山根医院	鶴賀	0772-20-1541

宮津市（北部：府中・日置・養老）

府中診療所	江尻	0772-27-2577
日置診療所	日置	0772-27-1006
養老診療所	岩ヶ鼻	0772-28-0507

与謝野町（加悦）

伊藤内科医院	算所	0772-42-2426
岩破医院	算所	0772-42-2425
木村内科クリニック	後野	0772-43-2134
日置医院	加悦	0772-42-2653

与謝野町（野田川）

いわさく診療所	四辻	0772-42-3018
須川医院	下山田	0772-44-3070
鳥居クリニック	三河内	0772-44-1730
与謝野町国保診療所	石川	0772-42-3601

与謝野町（岩滝）

いとうクリニック	男山	0772-46-3553
大森内科診療所	弓木	0772-46-5632
衣川整形外科医院	岩滝	0772-46-2027
やまぞえこどもクリニック	岩滝	0772-46-3028

伊根町

伊根町国保伊根診療所	日出	0772-32-0007
伊根町国保本庄診療所	本庄上	0772-33-0114

「かかりつけ医」とは

少し体調が悪いときの診察や、普段の健康管理をしていただける地元の診療所やお医者さんのことです。かかりつけ医さんには、専門的な検査・治療が必要な場合に、当院への紹介をお願いしています。

京丹後市（峰山町）

医療機関名	住所	電話番号
高田医院	杉谷	0772-62-5021
中江医院	白銀	0772-62-0266
新谷医院	杉谷	0772-62-0592
よしおかクリニック	新町	0772-69-5700

京丹後市（大宮町）

京丹後市国保直営大宮診療所	河辺	0772-68-0555
たんご協立診療所	河辺	0772-68-5017
ふじわらクリニック	周枳	0772-64-3834
とみた眼科皮フ科クリニック	周枳	0772-68-1220
安井医院	口大野	0772-68-0123
京丹後市国保直営五十河診療所	延利	0772-64-2066

京丹後市（網野町）

上田医院	網野	0772-72-0053
たちばな診療所	浜詰	0772-74-1301
宮地外科医院	網野	0772-72-5777
山本医院	網野	0772-72-0081

京丹後市（丹後町）

京丹後市国保直営間人診療所	間人	0772-75-0210
村田内科医院	成願寺	0772-75-0253
京丹後市国保直営宇川診療所	久僧	0772-76-0210

京丹後市（弥栄町）

京丹後市国保直営野間診療所	野中	0772-66-0006
---------------	----	--------------

京丹後市（久美浜町）

京丹後市国保直営佐濃診療所	佐野	0772-84-0101
齊藤医院	浦明	0772-83-0365

外来各科診察担当医表

(平成31年4月1日～)

診察室	診療科		月	火	水	木	金
11	総合診療科		横井大祐 (瑞慶覧聡太) 助教(副医長) (医 教師)	河崎貴宣 (瑞慶覧聡太) 助教(医 教師) (医 教師)	(第1, 3, 5) 堅田和弘 (第2) 春里暁人 (第4) 岡山哲也 講師(医 師長) (医 教師) (医 教師)	石野秀岳 講師(副診療部長)	横井大祐 助教(副医長)
12	呼吸器内科		大月亮三 助教(医 教師)	大月亮三 助教(医 教師)	大月亮三 助教(医 教師)	高山浩一 教授 ほか	大月亮三 助教(医 教師) 禁煙外来(第1,3 14:00～16:00) 事前に受診が必要です。 お問い合わせ願います。
13	消化器内科		春里暁人 (第2,4 午後) 高木智久 助教(医 教師) 准教授	福居顕文 助教(医 教師)	石破 博 助教(副医長)	堅田和弘 講師(医 長)	岡山哲也 助教(医 長)
			山内克真 医 師				
14	循環器内科		寺田兼輔 助教(副医長)	瑞慶覧友香 助教(医 教師)	河崎貴宣 助教(医 教師)	大石将嗣 助教(医 教師)	波東大地 助教(副医長)
15	神経内科		五影昌弘 助教(医 長)	中川正法 教授(病院長) (第1 午後 神経内科・再診) (第3 午後 もの忘れ外来・予約)	(第1,3 10:00～) 中川正法 教授(病院長)	石井亮太郎 助教(副医長)	中川正法 教授(病院長)
26	精神科		北岡 力 助教(副医長)	上村 宏 准教授(医 長)	上村 宏 准教授(医 長)	上村 宏 准教授(医 長)	北岡 力 助教(副医長)
23	小児科	1 診	(午前) 中島久和 (午後及び第4全日) 中川憲夫 講師(医 師長) 助教(副医長)	(午前) 中川憲夫 (午後) 森元英周 助教(副医長)	中島久和 講師(医 長)	都間佑介 助教(副医長)	森元英周 助教(副医長)
		2 診		(第1,2,4,5 午後) 千代延友裕 助教		(第1,3,5 午前) 柴原康通 講師(予約)	
18	外科	1 診	竹本健一 助教(副医長)	越野勝博 講師(医 長) (乳腺・新患)	當麻敦史 講師(医 長)	越野勝博 講師(医 長)	落合登志哉 准教授(副病院長)
		2 診	住吉秀太郎 助教(医 教師)		永瀬 崇 助教(医 教師)	原田恭一 助教(副医長)	(第1) 林田恭子 医 師 (第4) 常盤和明 特任教授 (第3) 李 哲柱(乳腺) 臨床教授
22	整形外科	1 診	(第1 午前) 大久保直輝 (第2 午前) 吉田隆司 (第3 午前) 細井邦彦 (第4 午前) 岡田直也 (第5 午前) 大久保直輝 助教(副医長) 講師(副診療部長) 助教(副医長) 助教(副医長) 助教(副医長)	細井邦彦 助教(副医長)	大久保直輝 助教(副医長)	吉田隆司 講師(副診療部長)	田中一哉 助教(医 教師)
		2 診	(第1,2,3,5 午前) 岡田直也 (第4 午前) 田中一哉 (午後) 岡田直也 助教(副医長) 助教(医 教師) 助教(副医長)		(第1,3,5 午前) 田中一哉 (第2,4 午前) 岡田直也 助教(医 教師) 助教(副医長)		
17	脳神経外科		井上靖夫 大和田 敬 部長(隔週) 講師(隔週)	山中龍也 教授(隔週)	山中龍也 教授(隔週)	谷山市太 医 師	笹島浩泰 病院教授
19	眼科	1 診	加藤雄人 助教(副医長)	丸橋歩美 助教(医 教師)	(午前) 堀内稔子 助教(医 教師)	堀内稔子 助教(医 教師) 青木崇倫 助教(医 教師)	加藤雄人 助教(副医長)
		2 診	青木崇倫 助教(医 教師)		丸橋歩美 助教(医 教師)	(第2,4 角結膜・涙液外来) 横井則彦 病院教授	
20	産婦人科		辻 哲朗 助教(医 長)	高岡 宰 助教(副医長)	青山幸平 助教(副医長)	塚崎菜奈美 助教(副医長)	黒星晴夫 講師(医 長)
24	泌尿器科		松ヶ角 透 助教(医 長)	沖原宏治 准教授(副病院長)	辻本雅史 医 師	松ヶ角 透 助教(医 長)	沖原宏治 准教授(副病院長)
25	耳鼻咽喉科	1 診	信原健二 助教(医 長)	信原健二 助教(医 長)	光田順一 医 師	信原健二 助教(医 長)	水田康博 医 師
		2 診		水田康博 医 師		水田康博 医 師	
21	腎臓内科				(午後) 石田 良 医 師		
	ペイン緩和ケア外来			(第2,4) 伊吹京秀 講師			
16	皮膚科		若林祐輔 助教(医 長)	若林祐輔 助教(医 長)	若林祐輔 助教(医 長)	若林祐輔 助教(医 長)	若林祐輔 助教(医 長)

●受付時間 再診(予約のある方) 午前8時から受付開始

初診・再診(予約のない方) 午前8時30分～11時

●閉 診 日 土・日曜日、祝日及び年末年始(12月29日から1月3日)

病院の理念 信頼される全人的医療

京都府立医科大学の理念

世界トップレベルの医学を府民の医療へ

京都府立医科大学附属北部医療センター
(与謝の海病院)

病院長 中 川 正 法

〒629-2261 京都府与謝郡与謝野町字男山481

電話&FAX 0772-46-3371